

演題名 当院造影検査における造影チューブの耐圧性能評価

施設名 高知医療センター

発表者名 和田佳晃

発表者メールアドレス [r34.2.5gt.t.by.us@gmail.com](mailto:r34.2.5gt.t.by.us@gmail.com)

発表内容

目的：安全対策+効率化+コスト削減

方法：二種類のチューブ（細：太）を造影剤と注射針の違いで比較結果：細チューブと太チューブそれぞれの耐圧性能がわかった。

考察：太チューブのほうが内径が太く圧が上がりにくいので、3D検査や救急検査などの検査にも有用で、細い針しか入らない患者でもダイナミック撮影も可能になり、さらにコストも抑えることが出来た。